




世田谷稲門会

# 世田谷稲門会会報

ホームページURL <https://w-setagaya.tokyo/>

令和3(2021)年12月17日  
**第 78 号**  
 発行人 世田谷稲門会 正俊 勝一子  
 発行人集 世田谷稲門会 並多美 子行男子  
 編集 榎山 兼子 内林 秀昭 俊  
 大若 鷺 巢  
 事務局 〒157-0062  
 世田谷区南烏山 5-4-10-4F  
 TEL/FAX 03-5384-2435  
 戸田 昇(とだ のぼる)



**新春**  
バイオリン漫談

## 令和四年新春懇親会

### マグナム小林氏を迎えて

1月29日(土)11時から  
銀座ライオンにて

新春懇親会は1月29日(土)11時~14時に、銀座7丁目にある銀座ライオンビル6階の「クラシックホール」で開催します。

東京メトロ銀座駅、都営地下鉄東銀座駅から徒歩5分、新橋駅から徒歩10分です。

今回の公演はマグナム小林さんのバイオリン漫談をお楽しみください。各自マスク着用の上、新型コロナ感染対策をして参加しましょう。

大きな声での会話は謹んでいただき、マスク会食を実践しましょう。

多くの方のお越しをお待ちしています。(申し込みは同封の案内状を参照ください) 会費は8000円です。

マグナム小林  
1971年千葉県生まれ

1994年早稲田大学社会学部卒業、在学中寄席演芸研究会に在籍

同年8月落語家立川談志門下入門、芸名・立川小談林

2000年立川談志門下を退門

以降、バイオリンエンターテイナー・マグナム小林となる。世界で数人しかいないタップダンスを踊りながらのバイオリン演奏をはじめ、バイオリンによる擬音、声真似、昔懐かしい大正演歌、謎かけなど多才な芸でお客様の人気を博している。

現在、落語芸術協会(会長・春風亭昇太)の準会員として、新宿末広亭、浅草演芸ホールなどの都内寄席に年間200日以上出演。

趣味は野球、競馬、プロレス、相撲観戦。鉄道ファン。

## 会員名簿の発行について

2022年4月に会員名簿の改訂版を発行する予定です。掲載項目は 氏名、卒業学部、卒業年、所属ブロック会、自宅住所、自宅または携帯電話番号、同FAX番号、メールアドレスです。

このうち不掲載を希望する項目がある方は2022年1月31日(月)までに下記へお申し出ください。

〒157-0062 世田谷区南烏山 5-4-10-4F  
世田谷稲門会事務局 戸田 昇  
TEL/FAX : 03-5384-2435 E-mail : [toda-f@viola.ocn.ne.jp](mailto:toda-f@viola.ocn.ne.jp)

## 寄 付 御 礼

10月24日(日)に予定されていた稲門祭はオンライン開催となりましたが、皆様にお願ひした「稲門祭記念品」の販売額が **224,000 円** になりました。あわせて、奨学金として **320,000 円** のご寄付をいただき、合計で **544,000 円** を「校友会奨学金」として寄付いたしました。皆様の多大なるご協力に感謝いたします。

世田谷稲門会事務局：戸田 昇

# 魅力度向上アンケート 集計結果と今後の対応

2021年(令和3年)8月19日  
(アンケート実施)

魅力度向上プロジェクト リーダー

國澤 俊一(取り纏め 林 馨)

魅力度向上アンケートに多数のご回答をいただきまして、ありがとうございます。回答数は以下の通りです。

回答数合計:122件

(ホームページから:95件、郵送:27件)

## 1. 同好会

同好会の設立について多数のご意見、参加希望をいただきました。そのうち3名以上の参加希望者があった下記の9同好会について、事務局から当該同好会の関係各位に呼びかけをさせていただきました。それ以外でもご希望があれば仲介をいたします。参加したい同好会がある、などのご希望やお問い合わせは下記までお願いします。

事務局:林 馨 E-mail: k.hayashi@pm-ms.tepm.jp

No.	同好会名	希望者
1-1	スキー	4名
1-2	テニス	6名
1-3	音楽鑑賞(クラシック、ジャズなど)	10名
1-4	旅行・温泉巡り	8名
1-5	名所旧跡・歴史資料館・城郭巡りなど	7名
1-6	飲み会	6名
1-7	映画観賞	3名
1-8	ハイキング・トレッキング	7名
1-9	歴史研究会・勉強会	7名

その他ご希望のあった同好会は多数ありましたが割愛します。(詳細はHPをご参照ください)

★スキー・スノボ同好会、温泉・小旅行同好会、歴史同好会の3同好会が発足しています。

## 2. 企画行事

企画行事についても、多数の参加希望をいただきましたが、そのうち発起人をして良いという方がおられるのは花見会とジャズ鑑賞会でした。花見会は数ブロック共催で今までも開催されておりますので、引き続き同様の要領での開催を進めるようお願いいたします。ジャズ鑑賞会は希望者各位にご連絡をいたしました。発起人のお考えが企画行事と言うより同好会的なものであったので、方向を検討しているところです。

その他につきましては、頂いたご希望を十分吟味して、幹事会のイベント統括・担当を中心に実施を検討いたします。なお、希望人数が少ないが是非やってみたい、そんな行事なら是非参加してみたい、などのお問い合わせ・ご質問は同好会と同様に事務局の林 馨までお願いします。

No.	企画行事名	希望者
2-1	花見会	14名
2-2	ジャズ鑑賞会・ジャズライブ	10名

## 3. ホームページ(HP)、掲示板

HPについて、左ページのグラフ1(\*1)のようにほとんどの皆様から「HPは見ている」「今は見ていないが今後は見る」とのご回答をいただきました。今後、更に見やすさとともに安全性を配慮したHPとしていきます。掲示板については、左ページのグラフ2のように半数の皆様から「利用したい」とのご回答をいただきました。

その他ご希望のあった企画行事のうち具体的なものは以下の通りです。  
各種鑑賞会、名所旧跡探訪、各種講演会、軽登山、ブラ散歩、芋煮会、旅行会、各種見学会

一方、「あまり利用する気はない」とのご回答も1/3ありました。掲示板の運用はまだ始まったばかりですので、今後見やすい・使いやすいを目指していきます。

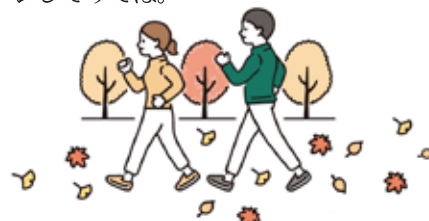
\*1 事務局よりHP・掲示板についてご連絡し、過半数の方から理解したとのご返信をいただきました。残りの方もお問い合わせはありませんでしたので、ご理解いただいたと考えています。

## 4. ブロック会

回答いただいた会員数は以下の通り西北会(15名)、千歳会(11名)、けやき会(21名)、キャロット会(15名)、きぬた会(20名) 玉川会(28名)、さくら会(11名)、無所属(1名)

所属ブロック会活動へのご希望のうち特記すべきと思われるご意見は以下の通りです。

- 4-1 4、5人程度お互いに簡単に誘い合えるといいなあと思います。
- 4-2 家から近場で比較的少人数で気楽に集える定期的飲み会など。
- 4-3 現在(コロナ前)春秋年2回の懇親会だが、気楽な集まり会の設定。
- 4-4 規模は小さくてもよいので、集まる回数を増やしてほしい。
- 4-5 対面の会話ができるまではZoomなどで顔を見ながら談話する機会を増やしたい。
- 4-6 ブロック会ごとの結束が強いことは良いことですが、内向きになる傾向も否めず、世田谷稲門会全体の会にも参加して頂ければより世界が広がると思います。
- 4-7 20代、30代の若手に企画をまかせることも、一度チャレンジしてみたい。



### 5. 部会

部会にどのような活動があれば更に楽しくなると思うか、特記すべきと思われるご意見は以下の通りです。

- 5-1 **ゴルフ部会** 女性の参加、ゴルフ場までの送迎貸し切りバス、「ギブアップ・ルール」を改訂して欲しい。
- 5-2 **囲碁・将棋部会** 初級者講座（「初級者が来たら対応する」ではなく積極的に初級者を募る・講座を開く等）
- 5-3 **麻雀部会** 2部リーグ制にする。（初級者向け）
- 5-4 **釣り部会** 初心(級)者教室をつくる。
- 5-5 **ウォーキング部会** 新しいコースの開拓が必要。（マンネリになっているので）
- 5-6 **芸術・芸能鑑賞部会** クラシック音楽、ジャズ、寄席などジャンルを分けても良いのではないかと。
- 5-7 **地域サポート活動部会** 見学会・関係する映画会など。
- 5-8 **全般**
  - ・リタイア後の完全な「遊び」ではなく、少し勉強・仕事の要素を入れた活動を増やしていく方が良い。
  - ・諸先輩方の仕事の経験談や研究テーマなどについて話をする機会をのぞむ現役世代はいる。
  - ・23区の他の稲門会とのゴルフや他のスポーツでの交流試合。
  - ・Zoom利用でいいので、内容のいい講演会など。

紙面の都合で全文の掲載はできませんでした。詳細はHPをご参照ください。

### 6. その他ご意見

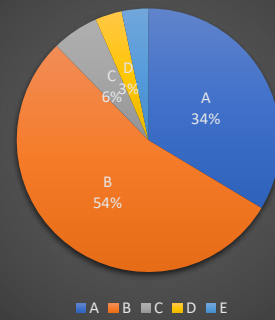
世田谷稲門会の活動に対して色々のご意見をいただき、そのうち特記すべきと思われるご意見は以下の通りです。

- 7-1 50歳代の会員を定期的に確保、長期的な役員人事構想（候補者育成）が必要。
- 7-2 結婚相談所（息子、娘、他大学卒OK）
- 7-3 現役世代の入会や参加を促進出来るような方策は無いのか？「世田谷区報」への入会募集の掲載は出来ないか？不要か？効果は望めないか？
- 7-4 趣味の世界で若い人の気をひくのはなかなか難しいと感じます。もう少し上の世代の方々が若い人に歩み寄ってくださればいいかなと思います。
- 7-5 年齢層が高いように思います。定年制のような制度を設けて比較的若い人に運営を担ってもらおう。
- 7-6 メールマガジンかFacebookあるいはインスタグラムもいいのでしょうか。あまり、部会に参加することを強調しなくてもよいのではないのでしょうか。
- 7-7 今後に向けて募金活動とは別のボランティア活動機会をご一緒するような可能性は無いのでしょうか？

紙面の都合で全文の掲載はできませんでした。詳細はHPをご参照ください。

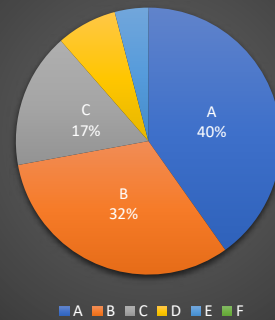
★ 前期に限らず、魅力度向上のヒントになるものについては積極的に検討・活用をいたします。

(グラフ1) ホームページ (HP) について



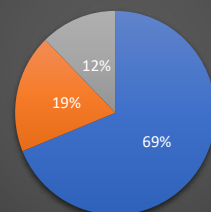
- A. HPは見ている (41名)
- B. HPは今まであまり見ていなかったが今後は見るようにする (66名)
- C. 今後見たいのでHPの見方を教えてほしい (7名)
- D. 今後ともHPを見る気はない (4名)
- E. 無回答 (4名)

(グラフ2) HP掲示板について



- A. 大いに結構、自分も利用したい (49名)
- B. 結構だが、あまり利用する気はない (39名)
- C. 大いに結構だが、利用の仕方を詳しく教えてほしい (20名)
- D. その他 (9名)
- E. 無回答 (5名)
- F. あまり意味がないと思う (0名)

(グラフ3) 所属以外のブロック会で面白そうな企画があれば参加しますか？



- はい (84名)
- いいえ (23名)
- 無回答 (15名)

## 新設される3つの「同好会」と「Zoomワイガヤ交流会」のご紹介

魅力度向上アンケート結果から下記の3つの「同好会」と「Zoomワイガヤ交流会」が新たに設立されました。ご興味のある方は是非ご参加してみてください。それぞれの担当世話人に直接ご連絡していただき、お申し込みください。

### 温泉・小旅行同好会

「温泉好き」、「旅行好き」を自認する世田谷稲門会に所属する正会員及び準会員による同好会」として設立しました。本同好会の活動を通じて参加する会員の満足感や充実感を達成する事、及び世田谷稲門会活動の活性化に貢献し、会員の健康増進を実現する事を目的としています。「温泉に行きたい派」と「旅行したい派」を同じ同好会として半ば強引にまとめた感はありますが、温泉も旅行も楽しめる会にしたいと思います。「温泉・旅行基本講座」「温泉・旅行ミニ知識」のような「情報交換会」の開催や年2～3回の頻度で参加者を募り温泉又は(小)旅行に行く事を計画しています(但し、コロナの感染状況によってはリアルで集まったの開催は困難な場合もあります)。ご興味を持たれた方のご参加をお待ちしております。

連絡先: 斎藤 正憲 (baronsaito@yahoo.co.jp)

### SS会(スキー&スノボ同好会)

冬のスポーツであるスキーやスノボ等を通じて会員相互の親睦を深める目的で設立しました。

冬季に年数回の2～3泊でのツアーを計画する予定です。また、懇親を深めるため懇親会(飲み会)を計画します。Zoomなどを活用して顔合わせ・意見交換会を実施することも視野に入れて活動します。女性会員の参加も大いに歓迎しますので、ご参加をお待ちしています。(但し、新型コロナ感染状況によっては活動を休止する場合があります)

連絡先: 榎並 俊一 (enasan\_1948.2.19@kbh.biglobe.ne.jp)

### 歴史同好会

設立趣旨は『歴史の真実に迫る!』と大上段に構えていますが、実際にはテーマに沿って調査・推測・議論すると言った頭脳の活性化を図ることが主な目的です。テーマは10月:縄文文化、11月:鎌倉幕府(の滅亡)、12月:江戸城と世田谷城、1月:日本近代史(大正・昭和初期)となっています。

毎月1回、キャロットタワー3Fの生活工房会議室で2時間開催しています。興味のある方は聞くだけでも結構ですので是非ご参加ください。

連絡先: 林 馨 (k.hayashi@pm-ms.tepm.jp)

### Zoomワイガヤ交流会

同好会ではありませんが、世田谷稲門会の会員が自由に参加できる「Zoomワイガヤ交流会」を毎月1回(第1日曜日16:00～18:00)に開催します。参加される方は事前にメールアドレスをご登録いただき、当日のZoom会は予約不要で自由に参加退出できます。テーマは前以て決めない方針ですが、例えば「私が好きな(推薦する)世田谷(近所)のうまいもの屋さん」とか、「コロナによって変わったものは?」、「最近の私の仕事ぶり・生活ぶり」、「私がお薦めする最近の一冊」などをテーマに皆さんで話し合うことも考えています。

連絡先: 佐伯 基憲 (motonori.saeki.tt1203@ac.auone-net.jp)



## 世田谷稲門会

### ホームページがリニューアル!!

10/1 から世田谷稲門会のホームページが新しくなりました。スマホでも見やすい画面となっています。是非、パソコンとスマホ(QRコード参照)の両方で違いをご確認ください。

URL : <https://w-setagaya.tokyo/>





## ジョギングとIT

岡 本 勲 (H17社学、青年部会)

2年前くらいからダイエットと運動不足解消を兼ねてジョギングを始めました。その前2年ほどはプールで水泳をしていたのですが、健康はともかくダイエットには全く効果がなかったもので、それならばとジョギングを始めたという次第です。元々ジョギング(長距離走)は苦手でしたので、気分を高めるためにもランニングシューズ、ウェア一式を揃えました。

コースは自宅(経堂)から砧公園まで行き、砧公園を一周して帰ってくるという大体8キロ(グーグルマップ調べ)のコースで、週一回のペースで走っています。とりあえず2年ほど続けてみて分かったことは、やはり健康にも良くダイエット効果もあるということです。特に強調したいのは、長年腰痛持ちだった私がジョギングを始めてから治ったことです。全くそこは期待してなかったのですが、おそらく体幹が鍛えられるのか姿勢が良くなるのか、明らかに効果があります。色々調べてもジョギングが腰痛に効くなどどこにも書いてありません。このネット社会でもやってみないと分からないこともあるのだなと痛感しました。

当初上記コースを走り終えたあとは足や腿が痛くて階段を昇ることも出来なかった状態だったのですが今では比較的軽快に走り終えることができます。また、元々苦手だったはずのジョギングも今では週一回走らないと我慢が出来ず(というのも期間が空くとその次に走るときの辛さが倍

増することを経験しているため)、走ると決めた日は雨にも負けず風にも負けず走るようになりました。砧公園周辺で豪雨の中走っている人を見付けたら私だと思ってください。(笑)

ところで、ジョギング中は音楽を聴きながら走っているのですが、この時重宝するのがワイヤレスイヤホンです。今では巷でもよく見かけるようになりましたが、スマホや音楽プレイヤーに直接回線を繋げることなくBluetoothという無線で繋げることによって小さい耳栓のようなものだけで音楽を聴けたり通話できたりできるものです。一度使うと便利過ぎて手放せません。便利な世の中になったものです。

それにしても最近では驚くほど便利なITツールがたくさん出てきているように感じます。将来今の時代は第〇次産業革命とでも呼ばれているかもしれませんが、元々ITに強い方ではないので意識して付いていかないと時代に取り残されてしまうと危機感を持っていますので、とりあえず、少しでも稲門会の皆様のご参考になればと思い、私なりに必須であると感じるITツールを列挙してみました(決してグーグルの回し者ではありません)。

- ワイヤレス一式…イヤホン(上記参照)、Wi-Fi、Bluetoothなど
- グーグルマップ(一番重宝するのはルート検索)
- グーグルカレンダー(手帳は確実に不要になります)
- YouTube(実は動画を簡単に保存しておくことができます)
- ドロップボックス、グーグルフォトなどのクラウド管理システム(写真やデータを保存、共有)



## 早稲田大学への訪問

佐 伯 潤 (H12法、青年部会)

早稲田大学法学部2000年卒業の佐伯です。普段は世田谷稲門会の青年部に所属しており、青年部では年に数回飲み会を開き、皆で楽しくワイワイやっています。しかしながら、コロナ以降は皆で集まることができず、活動ができない状況が続いています。さて、今回会報への投稿を依頼されましたが、コロナ禍で家と職場の往復以外、長い間

何も行っていないため、困ってしまいました。特に報告事項もネタもないため、シルバーウィークを利用して久しぶりに早稲田大学を訪問してきました。

高田馬場駅にも久しぶりに来ましたが、広場前が閉鎖されており、寂しく思いました。広場前で若い子たちが集まり、騒いでいるというニュースを見ましたが、その影響ですかね。学生時代から20年以上経っており、当然変わってしまったところも多いですが、高田馬場から早稲田への街の雰囲気は、印象としてあまり変わっていないと感じまし

た。やはり、学生街は時間が経過しても脈々と受け継がれていくものも多いのでしょうか。老舗映画館である早稲田松竹が今も健在だったことに驚き、学生時代によく行ったラーメン屋のいくつかも変わらず営業していることが嬉しかったです。

早稲田に着き、キャンパスを歩きましたが、学生の姿以外に社会人の姿もちらほらと見かけました。私のように、卒業生で久しぶりに大学を訪問している人もいるのかなと思いつつ、一番の目的の早稲田大学図書館を訪問しました。学生時代は、アルバイトのない日には大学には行っていました。授業にはあまり出ず一日中図書館で過ごしていることが多かったため、キャンパスよりもずっと馴染みがあります。3連休の中日で天気も良い日でしたが、学生

が多く感心しました。社会人になって本を読む時間が少なくなり、学生時代の時間が非常に貴重であったことを痛感していますが、やはり当時に戻れるのなら時間を気にせず本を読んでみたいですね。特に早稲田の図書館は、一部の大学には及びませんが、日本有数の大学図書館であり、ここで自由気ままに読書できることは、早稲田に通う一つの長所かなと思います。

今回は必要に迫られるような思いで大学を久しぶりに訪問しましたが、当時の思い出を辿ることができ、なかなかいい機会だったと感じました。普段の日常生活では、仕事や家庭のことに追われ、ゆっくり学生時代を思い出すことはなかなか少ないですね。皆さまも時々このような機会を持たれてはいかがでしょうか。



## 私と小田島版シェイクスピア

萩野 健司 (H10法、青年部会)

今年の春先、「翻訳家の松岡和子氏(79)がシェイクスピア全37作品を、足掛け25年で完訳！」というネットニュースを目にしました。坪内逍遙先生、小田島雄志氏に次ぐ3人目の快挙とのこと。私は翻訳家(特に小説を訳す方)という職業に大きな畏敬の念を抱いています。語学力はもちろん、その本の裏にある歴史的・地理的背景などへの知識、日本人の感受性も勘案して表現に落とし込む、文字通り小説を描くくらいの力量を持ちえなければならぬ本当に大変な仕事だと思います。その意味で松岡氏の偉業には心底祝意を覚えました。

コロナ禍で読書の時間が増え、そのシェイクスピアの諸作品を再読することにしました。でも読むのは小田島雄志氏の翻訳による白水社版。黄色と緑のツートーンの表紙と池田満寿夫の洒落たイラストが添えてある表紙がお気に入り。ここに至るまでには数々の挫折がありました。

早大在学中、福田恆存氏による新潮版『ハムレット』に挑戦するも、私にとっては格調が高すぎ、内容、展開が頭に入って来ず途中で投了。以来数年に一度、思い出したように何とかリベンジしたいと思っては違う版を手にとった中に、上記松岡氏のちくま文庫版もありました。でもこれもダメでした。そしてある出版社の先輩の勧めで辿り着いたのが小田島版。その方も同じようなシェイクスピア経験をしていたがこれで克服したということで、これでダメならもうシェイクスピアを読むのは止めようと思い、白水社版『ハムレット』を読みました。とにかく訳が平易で読みやすく、ページレイアウトも空白が多く疲れません。舞台を見ているかのように読み進められます。初めてシェイクスピアを通読でき、世界観も何

となく理解でき、シェイクスピアの偉大さに少し触れられた気がしました。これを機に、小田島版の他作品にも進み、手元には十数冊のシェイクスピアがあります。

7月のある日、自由が丘駅前の不二屋書店に行くと「シェイクスピアフェア」なる小柄なPOPが目に入り、驚きました。つい最近、全作品完訳を達成した松岡和子版のものではなく、遙か昔にそれを成し遂げた白水社・小田島版を売るためのもの。そして何と挑戦的なことに、松岡版との訳の比較だけを掲載していました。



「マクベス」5幕5場より

人生は歩き回る影法師。あわれな役者だ。舞台の上でおおげさに見栄を切っても出番が終われば消えてしまう。(小田島版)

人生はたかが歩く影、哀れな役者だ。出場の間は舞台上で大見得を切っても袖へ入ればそれきりだ。(松岡版)

極めて些細なことですが、我が意を得たりとほくそ笑みしました。日本語訳数多あれど、私は福田でも松岡でもなく、私は小田島でした(あくまで好みの問題、他がダメだという訳では決してありません!)。そして何とこの不二屋書店にシェイクスピア作品は小田島版しか置いていませんでした。実に潔い!



## 読書の秋

村本 卓也 (H13文、青年部会)

春や秋の気持ちの良い昼下がりに、何となくウトウトと眠気を催していると、ふと自分が学生で大学キャンパスのベンチに座っているという感覚が訪れ、そこにはなんとも言えない幸福感があり、半分覚醒の頭で、その気分が離れて行かないよう、一生懸命つなぎとめようとしていることが、今でも時々ある。大抵は長くは続かず、そのまま眠りに入るか、目が覚めて現実に戻るかではあるが、その幸せな記憶の余韻はしばらく残り、時に、さあ仕事頑張るかという気持ちになったりもする。ただベンチに座っているだけのことである。

私は、第一文学部で、授業の合間は戸山キャンパスのどこかのベンチで本を読んでいるのが日常だった。もちろん、麻雀をしたり、徹夜で飲み明かしたりというのも日常だったし、思い出としては、サークルだったり、恋愛だったり、旅行だったり、という方が、例えば今思いだそうとすれば思い出される。

にも関わらず、眠気の中、無意識に片足をつっこんだような状態で蘇ってくるのは、いつもあの文キャンのベンチで本を読んでいる感覚で、そこに今失っている何かを痛烈に瞬間的に思い出しては、また現実に戻る。これがいわゆる原風景というものなのだろうか。どうやら自分にとって、大学生活というのは学業ではなくキャンパスのベンチに座って

本を読んでいたことに集約されるらしい。

当時の読書ノートを久しぶりに開いてみた。棚から引っ張り出すと、背表紙が劣化しており、全体が2つに分離していた。見ると、懐かしいタイトルがずらりと並んでいる。小説でも批評でも大作や難解なものが多い。そして、今でもその内容がありありと思ひ浮かんでくるものが多いのに驚いた。とっくに忘れていたと思っていたのに、こうやってリストとして見ると、当時の感覚と共に本の内容も蘇ってくる。好きなものは夢中で何度も繰り返し読んでいたからなのだろう。

翻って今、スマホに付けている読書記録を見てみると、最近であるにも関わらず、いずれも妙に印象が薄い。こんなの読んだっけ？というものまである。いつの間にか、読書がただの習慣になってしまっていたようだ。一冊一冊を深く味わうこと無く。再び学生の頃の読書リストを眺めていると、ある思いが込み上げてくる。この頃の情熱を、未知の世界に対する好奇心を、自分自身への関心を、読書中の興奮を、我を忘れ気がつけば数時間経っているような没入感を、また取り戻してみたい。

今日の午後、私は仕事の合間に電車に乗り大きな書店に行く。今は9月下旬。その姿に妙に既視感があるのは、過去にも何度か同じ決意があったからだろうか。この原稿が掲載されるのは12月とのこと。さて、今年はどうな読書の秋であっただろうか。



## ワクチン副反応あれこれ

篠崎 章子 (S52政経、レディースクラブ)

2回目のコロナワクチンを接種した翌日、激しい悪寒や頭痛とともに発熱した。ワクチンの副反応であることはわかっていたので慌てず冷静に構えるつもりだったが、39度近くまでに上がってくるとさすがに心配になり都の相談センターに電話した。2日もすれば収まりますよ～、となんともあっけらかんとした対応。心配なら市販の解熱剤飲んでください、ですと。

結局、解熱剤を飲むまでもなかった。熱は夕方には下がり始め翌朝は微熱程度までに落ち着いた。

私はわりと早く接種を終えたほうだったので、この顛末を友人知人に発信したところ、その後、次々と返信があった。

「大量飲酒している人は免疫ができにくい」と医師に言わ

れ「それじゃあ今さら一晩酒を控えたところでもう遅いですね」と、1回目も2回目も普段と変わらず痛飲したという強者がいた。なんともなかったそうである。かと思えば、「私、熱が出る前に解熱剤を飲みましたの」という用意周到な人もいた。接種後30分の安静待機時に服薬した。おかげで熱は出なかった、とか。

熱より倦怠感が酷かった、1回目から体調が悪化した、など反応の出方は人様々である。そもそも副反応が怖いから接種しないという人もいた。

高熱が2日以上続いた、という重いケースは、息子、娘の話として聞くことが多かったから副反応はやはり若い人のほうが強くでるらしい。

実は私は自分に副反応が出るとはまるで予期していなかった。私の年齢では出ないもの、と決めてかかっていた。

それが出たものだから、発熱したのは若い証拠、と内心密かに気をよくした私。

友人知人の顔を思い浮かべては、あの人は出るかな、あの人は出ないでしょ、などと勝手に予想をたてたりした。あまり当たらなかったけれど。

それにしてもワクチンの効果は絶大だ。もっと早くできていたらとコロナで亡くなられた方々が悼まれてならない。

この原稿を書いている10月1日現在、ようやくコロナ禍

を脱することができそうな兆しが見えてきた。会報が皆様のお手元に届く12月頃、それがぬか喜びに終わっていないことを祈りたい。

おそらく今後はインフルエンザのように定期的に接種となるのだろう。その前に3回目があるだろうが、回数を重ねると副反応も変化するものか。

あれこれ気になる。

## バザーの舞台裏

### 濱野千鶴子 (S50教育、レディースクラブ)

数年前、世田谷稲門会に入会した折、多種多彩な部会があることを知りました。その中にレディースクラブ(以下LC)を見つけ、きっとランチ会など女子会(幾つになっても女子は女子!)で、girls talk(Even as we get older, we are girls!)を楽しむ会だと思い込み、お仲間に加えていただきました。

ところが、実際LCメンバーの皆様にお目にかかる、社会貢献や自己啓発を目指す高い意識をお持ちの方々の集まりで、なんだか場違いな私!と、ちよっぴり後悔もしました。ですが、皆様個性的且つ魅力的な方ばかり!触発されて低めだった私の意識も、少しは高まったのでした。

社会貢献の意識は、LCが地域サポート活動部会とバザーなどで連携していることから窺えます。バザーの収益は、地域サポート活動部会を通じて恵まれない子供たちの支援などに充てられます。いつもバザーでは皆様から温かいご協力をいただき、感謝の念に堪えません。ありがとうございます。

さて、そのバザー、舞台裏を少しお話ししましょう。バザー開催まで大まかに、

- ①会報などで皆様からの献品を募る
- ②献品の保管を引き受けて下さるLCメンバー宅に日時指定で献品を発送していただく
- ③②のお宅に集合し、届いた献品のリスト作成、値付け作業、当日の役割分担、お持ち帰り用袋やつり銭の用意など、バザー開催に向けての準備を進める
- ④会場への搬入
- ⑤新年会、納涼会等の受付付近のスペースにバザー会場を設置し、献品を見易いようディスプレイする
- ⑥皆様、いらっしやいませ!!  
という流れになります。
- ③のお宅に集合の折は、お菓子や飲み物までご用意くださって、この時ばかりはgirls talkも花盛りです。④は、日頃から頼りになる男性メンバーのHさんが担当して下さいます。

売れ筋としては、お酒、ゴルフボール、金券などでしょう

か。中でも一番人気なのは、ミシンが得意でセンス抜群のLCメンバー、Iさんお手製のポーチです。このポーチ、防水性のあるお洒落な生地でファスナー付き。とても使い勝手が良いです。用途も広く、お買い上げいただいた皆様には大好評です。ちなみに私は、通帳入れや、芝居のチケット入れなどに重宝しております。プレゼントとしても喜ばれること、請け合いです。毎回複数献品いただきますが、早々にsold-outします。

コロナ禍のご時世、中々face to faceでの集まりは難しい状況で、LCも今現在は活動休止状態です。少し時間がかかるかもしれませんが、いずれバザーも又開催できる日が来ると信じております。その時は、どうぞ皆様、献品・お買い上げ共々ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



ポーチ案内書



人気ナバーワンのポーチ





## 地域サポート活動部会回想

中村 京 (S58法、地域サポート活動部会)



毎月のミーティングは日々の業務の頭をリセットできる機会でしたが、長引くコロナ禍で刺激を受けることができなくなっています。やっと緊急事態宣言が解除になり、今後は徐々に引きこもりから解放されることを期待して、今までの活動を振り返りたいと思います。発足以来、成長過程にありながら環境に恵まれない子供たちに寄付することを考えてきました。

2015年の活動開始当初は個別の施設に寄付するという路線で、施設を見学しながら寄付適格性を判断していきました。「自立援助ホーム経堂いこいの家」や「せたがやこども食堂みつと」への寄付です。

それ以後は、キッズファム財団、世田谷区児童養護施設退所者等奨学基金に寄付するということが主流になりました。これは、個別の団体への寄付が相手の顔が見えるという点で、ご寄付いただいた各位にご納得いただけるとの考えからでした。とは言っても、見極めは難しいため、社会的に認知された組織に寄付すれば、使われ方については安心で

きます。

キッズファム財団は、「重い病気や障がいにより医療的ケアを必要とする子どもと家族に寄り添い、安心して暮らせる社会をつくる」ことを目的として活動しています。国立成育医療センター「もみじの家」はマスコミ等でも取り上げられ、皆様ご存じの方も多いいことと思います。

世田谷区児童養護施設退所者等奨学基金は、読んだとおりの児童養護施設退所後の子供の生活自立を支援するものです。今の時代でも、養護施設を出たばかりで、たった一人で生活していくのは不安も危険もいっぱいだろうと思います。

地域サポート活動部会の活動が「寄付」ということであれば、医療ケアが必要な子供や養護施設から出たばかりの子供は適した対象といえると思います。ほんの少額からでも募金箱であればご協力いただけるのではないかと思います。

部会発足以来のメンバーには、諸般の事情により退会される方もいらっしゃり、寂しいこともありました。今後の活動はこのまま区内の子供支援に限るかどうかわかりませんが、福祉全般についての世田谷区の様々な企画実践をも踏まえて皆様と共に考えていきたいと思っています。

## 地域サポート活動部会への入会にあたって

小倉 実 (S52理工修士、地域サポート活動部会)

こんにちは。地域サポート活動部会の小倉です。と言っても、実は、世田谷稲門会に8月に入会したばかりで、まだ本活動部会はおろか、他の一切の活動にも参加してないため、「自己紹介兼ねて執筆しては？」とのお誘いを頂き、僣越ながら、一言、述べさせて頂きたいと思っています。

私は1977年理工の修士を卒業し、某大手電機メーカーにてシステムエンジニア・業務再構築コンサルなどに従事し、50代前半に、いろいろなご縁を頂いて、なぜか(笑)食品系で起業しました。ただ、ちょうどコロナ直前でしたが、家庭の事情で、ほとんどの事業を知人に承継し、いまは残った個人的な仕事と家事とDIYと「なんちゃって農業」をしています。

稲門会としては、7年前に食に関する業際的な連携や人脈構築、課題解決を目指す料飲稲門会の設立に加わり現在はその常任理事兼事務局長をしています。

(ちなみにこの稲門会は、仕事で食に関りがなくても、食べること・飲むことが好きな楽しい人でしたら入会は大歓迎です)

会社員時代はあまり同窓の人脈に関心はなかったのですが、独立してからはビジネスに関していろいろな知恵や人脈やコラボの支援を頂き、同窓の絆をあらためて認識した

次第です。

さて地域サポート活動部会ですが、チラシにあった「社会貢献」の文字に惹かれて申し込みいたしました。私自身は、(本活動部会の趣旨と異なっているかも知れませんが)直接恵まれない状況にある人への金銭的な寄付のみならず、世の中の暮らしや環境をより良くするための仕組み・仕掛けづくりの方にも知恵と時間を使い、少しずつでも社会貢献の輪を広げられればと考えています。



まだ具体的なアイデアがあるわけではありませんが、そんな芽を本活動部会で育てていければ、と思います。

人生100年時代と言われていますが、おそらく早晩、年金をもらっているだけの高齢者を社会が負担するのは難しくなるだろうと感じています。

私自身は生涯現役を目指し、細々でも社会貢献に関する分野で、まったくリスクにない形での事業を、信頼できる仲間と進めていく、そして事業として適当な(少なくとも懇親会の原資になる程度は!?)リターンを得て、有意義に暮ら

していければ、と考えています。

この「信頼できる仲間」としては、やはり同窓の仲間が一番ですね。

まだ何も活動してないうちから勝手なことを述べさせて頂きましたが、コロナ後に本活動部会、そして世田谷稲門会に少しでもお役に立てれば幸いです。

近々皆様とリアルでお会いできることを楽しみにしております。

今後ともよろしく願いいたします。

## サロン・せたがや



### 僕は猫である

僕は猫である。年齢は推定8歳と7か月。名前は主人の長女の犬(チワワ)が永吉なのでびい吉になった。Aの次だからBだということで安直なものだ。

生まれは茨城県の鉾田というところ。母親は日本猫の特徴の鉤の尻尾を持って僕にも遺伝している。父親は洋猫のノルウエージャンフォレストキャットだろうと言われている。農家で生まれて外で兄弟5匹と過ごしていたが、主人の次女が訪ねて来たとき寄って行ったのが運の尽き、僅か3ヶ月の時貰われてきた。どうも次女の実家の犬のシーズが10歳になるので、母親がペットロスにならないよう連れてきたようだ。それ以来犬と一緒に近くの駒沢公園をカートに乗って散歩に連れ出されて

いる。シーズのスーは一昨年亡くなってしまったけれど僕は犬の気持ちだ。トイプードルともジャレ合っている。

体操のお仲間さんや散歩中の人々が声をかけてくれる。ニャンとも幸せなことだ。5年前TVの番組「ペット王国」の撮影のためクルーが通り掛り『駒沢公園には猫も散歩してます』と紹介された。残念なことに関根勤さんの連れてきたゴールデンレトリバーに「シュー」と威嚇したところを放映されてしまった。

時々家出して大体3時間ほど近所を探検するが最近短い。最長14時間の時は犬に追われ民家の屋根に上がったが降りられなくなってしまい一夜を明かす羽目になってしまった。幸い主人の知人が『普段声を聞かない猫が屋根にいる』と教えてくれたので、保護された。僕が発見されたとの報に泣いてくれた人もいた程だ。これに懲りずに駒沢オリンピック公園陸上競技場やサッカーの補助グラウンドに入ることを狙っている。主人達が入ってこられないからだ。しかし、最近が入っても主人は諦めて追いかけてこない。腹が減るから出て行くしかない。

もし、僕に会いたかったら午前7時から8時頃、午後4時から5時頃駒沢公園オリンピック記念塔付近で待ってます。その時は猫福かチャオちゅーの餌を忘れずに。世田谷稲門会の皆さんよろしく!!

(富塚 兆彌/記)

### ーブロック会・特別部会・趣味の部会だよりー

新型コロナウイルス感染拡大防止策のため各ブロック会、特別部会、部会ともに活動を大幅に自粛しており、ご報告する内容がほぼ無いという実情です。一部の部会を除いては「報告事項無し」となります。ご了承ください。(広報統括)

## ブロック会

**けやき会** けやき会 2021年、秋季オンライン懇親会

10月2日(土)14時から、秋季懇親会をZoomによりオンライン開催しました。参加者は本部からの来賓を含め21名でした。本部の國澤副会長・幹事長に開催の挨拶を頂き、首藤さんから大学現状の報告の後、真木副会長ブロック統括の乾杯で懇談会に入りました。今回はZoomの設定をお願いしている花澤さんが、3つのグループに分ける手配をされ、それぞれ7人で懇親会を持ちました。少人数なので、各人の発言時間も十分にとれ、話題が弾みました。約70分のグループ懇親会の後、戸田事務局長から今後の活動の基本方針の説明、花澤さんから世田谷稲門会のホームページのリニューアルの報告がありました。最後は工藤さんのパソコンのユーチューブの校歌に合わせ皆で合唱し、16時半に終了しました。次回は12月4日(土)に忘年会が予定されています。(西川 正敏/記)



**その他のブロック会** 報告事項無し

## 特別部会

**青年部会、レディースクラブ、地域サポート活動部会**  
報告事項無し

## 趣味の部会

**ゴルフ部会**

10月14日(木)の第108回コンペ(都留CC)は中止となり、プライベートラウンドとして16名(4組)の会員がゴルフを楽しみました。次回は12月7日(火)に桜ヶ丘CCで第109回コンペを久しぶりに実開催する予定です。この会報がお手元に届くころには実施済みですので、結果の詳細はホームページでご覧ください。(榎並 俊一/記)

**俳句部会**

令和3年6月の句会は兼題「梅雨晴間」、7月は兼題「冷麦または冷素麺」、8月は兼題「衣被」、9月は兼題「スマホまたはスマートフォン」でした。9月までは全て通句会で開催しました。高得点句を掲載します。(富塚 兆彌/記)

六月の大事といふは梅しごと	勝(田中 勝)	十年の後家の習いや冷素麺	ニ丁目(暮田忠雄)
はうたるの止まりし袖を動かさず	兆弥(富塚兆弥)	ジャスミンの夜風入りくる厩窓	まもる(松尾 守)
終戦忌語る人意き独居かな	利水(江原利次)	木の床をヒール踏む音夏館	広(矢後勝洋)
峠にて独り蜻蛉の群れの中	枚水(津島晃一)	葛咲くや防空壕のありし崖	雪子(家井雪子)
密なしのスマホでZOOM新酒会	恵那(榎並俊一)		

**釣り部会** 有志5名でアジ釣り

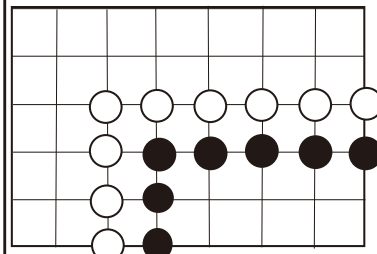
コロナが下火になった10月23日(土)に釣り部の國澤、成田、阿部、土田、寺島の5名で川崎の「釣り幸」からアジ釣りに行ってきました。素人でも簡単に楽しめまた好天にも恵まれたため女性、子供づれなど多くの釣り人でにぎわっていました。中小型のアジでしたがほとんど入食いの状態で、11時までの午前中だけの釣りでしたが、各自30匹~50匹の釣果があり楽しい釣行でした。夕食は早速アジフライで一杯、小型は南蛮漬けにしました。(寺島 邦夫/記)



**その他の部会** 報告事項無し

**囲碁部**

詰碁に挑戦!



白先でどうなるでしょう。  
意外と難問です。

答えはP12に掲載

**将棋部**

詰将棋に挑戦!

ヒント: 玉を上部に逃がさない工夫

	5	4	3	2	1	
	飛	角		銀		一
		王				二
		卒				三
	歩	歩	歩			四
						五
						六
						七

持駒 飛 (五手詰め)

答えはP12に掲載

**世田谷稲門会 会員異動状況 令和3年 9月30日現在(正会員 396名・準会員35名)**

〔新入正会員〕 個人情報につき不掲載

氏名	卒年	学部	ブロック
小倉 実	昭52	理工院	西北
〔退会会員〕			
氏名	卒年	学部	ブロック
井上 秀典	昭50	政経	
中村 俊子	昭42	教育	玉川
斉藤 政二郎	昭27	理工	キャロット
田坂 辰彦	昭38	政経	玉川
増田 義彦	昭56	政経	千歳
富田 裕夫	昭43	理工	玉川
〔住所変更・訂正〕			
氏名	卒年	学部	ブロック
兼子 慎介	昭39	法	けやき
兼子 信子	昭43	教育	けやき
中谷 岸子	平28	人科	西北
本庄 忍	昭59	政経	キャロット

個人情報につき不掲載

**(事務局からのお願い)**

会員みなさまの入退会はもとより、転居の場合は郵便局への届け出だけではなく、世田谷稲門会事務局にも忘れずにご連絡ください。また、電話番号、e-mailアドレス、ブロック会の変更、名簿の修正事項も事務局まで必ずご連絡ください。

事務局担当 篠崎 章子 電話 03-3305-4650  
e-mail: shinoshoko@gmail.com

【詰将棋の答】  
4二飛 2三玉 1二飛成 同玉  
2二角成 まで

【詰碁の答】  
白先、先手セキ(先手7目の手)  
白2では後手セキとなる  
(後手7目の手)

**編集後記**

イチョウの葉も色づき、ようやくいつもの秋が少し戻ってきたような気がします。もちろん、まだまだ油断はできませんが、街は徐々に賑わいを取り戻しているようです。

大家族の我が家では、在宅勤務(継続中)やリモート授業(短期間で終了)の者たちがいますが、見ていてやはりリモートは疲れると思います。場を共有していれば自然に入ってくる情報が全く伝わらないので、常に画面に「全集中」しなければなりません。小1の子供など、あらぬ方向を見ていて、中には画面からいなくなってしまう子も。大学も早く全面的に授業が出来るようになり、現役学生諸君にはリアルなキャンパスライフを楽しんでほしいものです。

さて、このところ各部会はほとんど活動ができませんでしたが、この期間を利用して行われた「魅力度向上アンケート」をもとに新しい同好会がいくつか発足しました。いろいろなご意見をいただきましたので、さらに次々と魅力的な活動が始まっていくことと思われまます。乞う、ご期待です。

(鷲巢 俊子/記)

**校友会年会費納入のお願い**

皆様のご協力により、世田谷稲門会は早稲田大学校友会年会費納入率が高く、補助金も多く支給されています。

ほとんどの方が毎年納入いただいていると思いますが、失念して未納の方は納入をよろしくお願いたします。

世田谷稲門会事務局：戸田 昇